

平成27年10月20日
話 題 提 供
10月15日付け資料提供済み

## 日本・トルコ合作映画「海難1890」の 完成披露試写会について

1890年に串本町沖で遭難したトルコ軍艦エルトゥールル号を題材にした映画「海難1890」が完成しました。

この度、製作・配給会社である東映株式会社がお世話になった和歌山県の方々にいち早くお披露目したいと、下記のとおり関係者の皆様にお集まりいただき試写会を開催することになりました。

1 日時 平成27年10月20日（火）18時00分開場／18時30分開映

2 場所 ジストシネマ和歌山（ガーデンパーク和歌山2階）

担当課	文化国際課
担当者	吉富・山田
電 話	073-441-2055

# 海難1890

## 和歌山県関係者・完成披露試写のご案内



いつもお世話になっております。

映画「海難1890」が完成致しました。お世話になりました和歌山県の方々にいち早くお披露目したく、関係者完成披露試写会を下記日程で開催致します。ご多忙中とは存じますが、是非この機会にご覧頂き、更なるご支援を宜しくお願い申し上げます。

【日時】 10月20日(火) 18:00開場/18:30開映

【場所】 ジストシネマ和歌山(ガーデンパーク和歌山2階)

※別添のご招待状(ハガキ大)をご持参下さい。

「1890年エルトゥールル号海難事故」「1985年テヘラン邦人救出劇」  
2つの事件に隠された感動の物語が今、紐解かれる。

アジアとヨーロッパにまたがるトルコ共和国。かつてオスマン帝国として歴史に名を刻んだこの国と日本は、長きにわたって交流を深めてきた。日本トルコ友好125周年を迎えた今年。両国の絆の深さを映し出す、史実を基にした二つの物語が映画となって誕生する。

1890年9月、オスマン帝国の親善訪日使節団を乗せた軍艦「エルトゥールル号」は帰国の途中、和歌山県樫野崎(現:串本町)沖で台風に遭遇し、船が大破して沈没。乗組員600名以上が嵐の海に投げ出され、500名を超える死者を出す、当時としては世界最大規模の海難事故となった。このとき荒れ狂う海で生命の危機にさらされたトルコ人を目の当たりにした地元住民たちは、台風の高波の中に身を投じて漂流者を助け上げるなど、献身的な救助活動を行った。これによって乗組員69名の命が奇跡的に救われたのである。見ず知らずの外国人を命がけで助けた彼らの行動はトルコ国民に感銘を与え、トルコと日本が友情で結ばれる原点となったのだ。

それから時を経た1985年3月。イラン・イラク戦争が長期化する中、サダム・フセインはイラン上空を飛行する航空機に対して48時間後に無差別攻撃の開始を宣言。日本はイランへの定期便を持っていなかったこともあって救援機の派遣を即断できない状況にあった。タイムリミットが迫る中、イランにいた邦人は官民一体となってトルコへ日本人救出を依頼。その申し出を受けたトルコのオザル首相の英断により、救援機がテヘラン空港へと向かった。このとき空港に集まっていた日本人は攻撃の2時間前にテヘランを脱出することに成功。その陰には自国機が到着したのにもかかわらず苦境に立つ日本人の搭乗を優先させてくれた、トルコ人たちの真心があった。困難な状況の中であって名誉や見返りも求めず、ただ目前の人を救おうと行動を起こした125年前の日本人たちと30年前のトルコ人たち。その勇気と誠意を映し出した真実のドラマが、壮大なスケールの日本・トルコ合作映画として描かれている。

出演: 内野聖陽 ケナン・エジェ 忽那汐里 アリジャン・ユジェソイ / 夏川結衣 永島敏行 竹中直人 笹野高史 ほか  
脚本: 小松江里子 監督: 田中光敏

【上映時間 2時間12分】

12月5日(土) 全国ロードショー



東映株式会社関西支社 映画営業室/宣伝 TEL 06-6345-3629